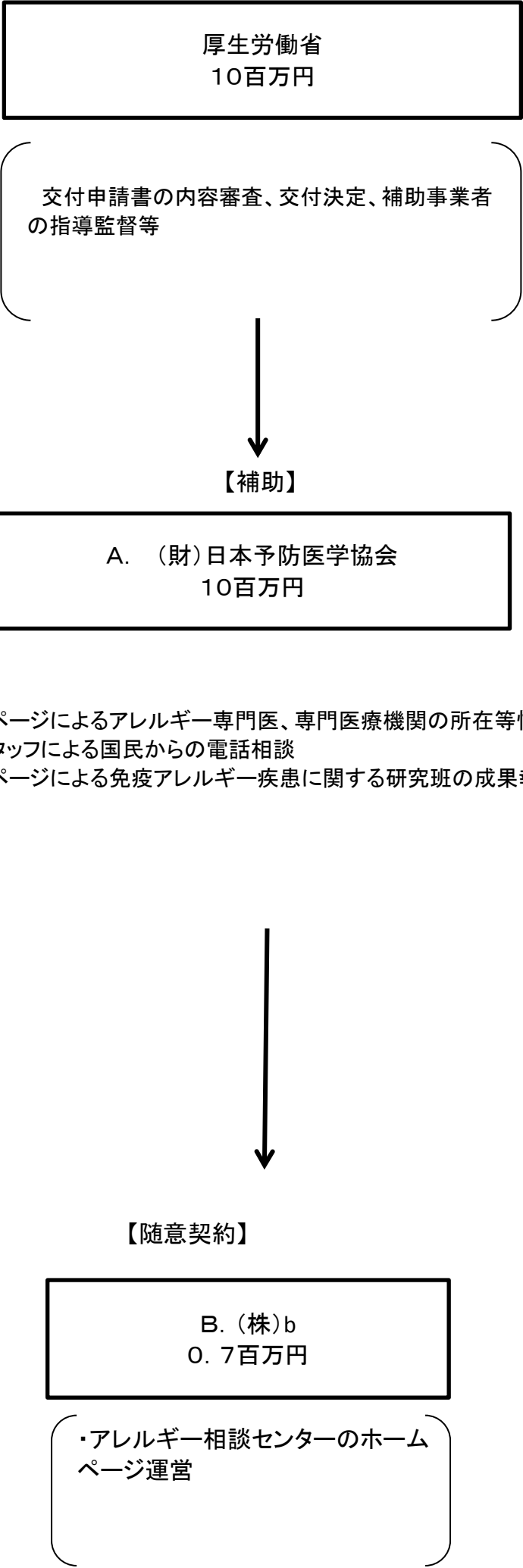


平成23年行政事業レビューシート										(厚生労働省)	
事業名		アレルギー相談センター事業費補助金			担当部局庁		健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成19年度			担当課室		疾病対策課		疾病対策課 山本 尚子		
会計区分		一般会計			施策名		難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する IV-3-2				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-			関係する計画、通知等		アレルギー相談センター事業費の国庫補助について				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		アレルギー性疾患(花粉症、アトピー性皮膚炎等)については、民間療法を含め膨大な情報が氾濫しており、正しい情報の取捨選択が困難な状況であるため、正しい知識と情報提供等を行い、患者や家族ひいては国民一般からの悩みや不安の解消を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		①アレルギー専門医、専門医療機関の所在に関する情報提供。 ②薬や症状、自己管理・日常生活の注意点などアレルギー性疾患全般(喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなど)に関する専門スタッフの電話相談。 【補助率】10/10									
実施方法		☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☒ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
		予算 の 状 況	当初予算	12	12	12	10	10			
			補正予算								
			繰越し等								
			計	12	12	12	10	10			
		執行額		12	12	12					
		執行率(%)		100	100	100					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
		この補助金は、アレルギー疾患に関する情報の提供を広く行うことを目的としているので、数値で定量的に成果目標を示すことは困難である。			成果実績		-	-	-	-	
					達成度	%	-	-	-		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		この補助金は、アレルギー疾患に関する情報の提供を広く行うことを目的としているので、数値で定量的に活動指標を示すことは困難である。			活動実績 (当初見込み)	件	-	-	-	-	
							-	-	()	()	
単位当たりコスト		- (円/ -)			算出根拠	-					
平成23・24年度予算内訳	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由						
	諸謝金		0.4	0.4							
	庁費		3	3							
	委託費		7	7							
	計		10	10							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・ 状況・ 予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 使途・ 費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・ 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		今後は、電話相談等で得た情報をデータベース化し、アレルギー相談センターのホームページに掲載することで、より効率的な情報発信を行う。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状 通り			
		公益法人向け補助金の支出を削減する観点から、事業の効率化により予算縮減に努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
－			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	相談協力者金	1.7			
	消耗品費	事務用品費	0.1			
	印刷製本費	書籍	1.1			
	通信運搬費	リーフレット印刷	0.6			
	賃金	電話料、リーフレット発送費	4.7			
	雑役務費	新聞告知掲載料	1.0			
	備品費	看護師	0.1			
	委託費	ホームページ運営	0.7			
	計		10.0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	雑役務費	ホームページ運営	0.7			
	計		0.7	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本予防医学協会	アレルギー相談事業	10		
2					
3					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)b	ホームページ運営	0.7	随意契約	
2					
3					